

文献

- 阪部 仁・村中 和美・大狩 光子・松田 真一郎・小西 弘幸・黒瀬 聖司(2006). 在宅での心不全患者の管理 現状と諸問題 HEART nursing, 19(8), 86-91.
- 原田 浩二・森山 美智子・百田 武司・長束 一行・大森 豊緑 (2011) . 心筋梗塞患者の再発予防に向けた地域連携と患者教育の実態 日本医療マネジメント学会雑誌, 12(3), 156-160. <https://doi.org/10.11191/jhm.12.156>
- 原田 光子・山岸 春江(2002). 在宅療養者及び、家族のニーズに対応した訪問看護師と他職種との連携 Yamanashi Nursing Journal, 1(1), 25-31.
- 蓮尾 拓也・藤井 弥生(2020). A 病院の循環器病棟における慢性心不全患者の再入院に関する増悪因子 東邦看護学会誌, 17(2), 35-43.
- 稲垣 美紀・竹下 裕子・稲垣 範子・田中 結華・長沢 美和子・大田 博・岡田 彩子 (2020) . 心筋梗塞患者のセルフケアを支援する医療従事者が認識している課題と期待するシステム 摂南大学看護学研究, 8(1), 36 - 45.
- 石田 洋子・真茅 みゆき(2018). 心不全患者と家族の心理的問題に対する看護介入 日本心臓リハビリテーション(JJCR), 24(2)85-90.
- 石原 俊一(2017). 心疾患患者・家族のストレス ストレス科学研究, 32. 10-17.
- 金藤 亜希子・宮腰 由紀子・小野 ミツ(2011). 連携する他職種が捉える保健師像 日本看護研究学会雑誌, 34(2), 109-118.
- 劔持 麻美・松永 篤志・田口 敦子・明珍 千恵・山内 悦子・浦山 美輪・永田 智子 (2019) . 循環器疾患をもつ在宅療養継続者に対する病院内の多職種連携による支援に関する質的研究 日本地域看護学会誌, 1(22), 35-42.
<https://doi.org/10.20746/jachn.22.1.35>
- 木村 典子・竹内 真太・中村 泰久・加藤 由貴子(2013). 高齢心疾患患者に対する連携の現状と課題 保健医療福祉連携, 5(2), 73-80.
- 小谷 和彦・小池 創一・松村 正巳(2018). 地域医療における多職種連携 日本内科学会雑誌, 107(11) , 2294~2297.
- 厚生労働省(2006). 今後の高齢化の進展.
<https://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/09/dl/s0927-8e.pdf>, [2021. 08. 21].
- 厚生労働省(2012). 在宅医療・介護推進プロジェクト.
<https://www.mhlw.go.jp/topics/2012/01/dl/tp0118-1-67.pdf>, [2021. 10. 14].
- 厚生労働省(2013). 地域包括ケアシステムについて.
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/dai15/siryoul.pdf>[2021. 11. 28]
- 厚生労働省(2013). 地域における保健師の保健活動について.
https://www.mhlw.go.jp/web/t_doc?dataId=00tb9310&dataType=1&pageNo=1, [2021. 1. 20]
- 厚生労働省(2017). 地域包括ケアシステムの構築について.

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/c_hiiki-houkatsu/, [2021. 09. 14].

厚生労働省(2019). 人口動態統計月報年計(概数)の概況.

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai19/dl/gaikyouR1.pdf> [2021. 08. 21].

厚生労働省(2019). 令和元年簡易生命表の概況

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life19/dl/life19-02.pdf>, [2021. 08. 21].

厚生労働省(2020). 在宅医療連携拠点事業について.

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/zaitaku/dl/h24_0711_02.pdf [2021. 1. 19].

厚生労働省(2020). 循環器病対策推進基本計画.

https://www.mhlw.go.jp/content/109050_00/000688415.pdf [2021. 10. 14].

久保 理恵・寺西 康・細井 亮二・森 文子・土井 敏之・門田 愛・迫田 慎一郎・松本 明子・赤城 治彦(2009). 専門スタッフによる包括的心臓リハビリテーションの活動について 日本心臓リハビリテーション(JJCR) 14(1), 228-231.

黒崎 智之・松浦 佑哉・上田 正樹・森山 修治・園山 睦子・井原 伸弥・田中 和美・広江 貴美子・井原 辰哉・山本 恭代・森脇 陽子・徳田 佳生・太田 哲郎(2019). 当院における心不全入院患者の再入院に影響する因子の検討と多職種介入の効果 松江市立病院医学雑誌, 23(1), 1-7.

真茅 みゆき・筒井 裕之(2015). 慢性心不全とは何か 心不全診療 Q&A 2版, 2-6.

松本 くるみ・今井 多樹子・高瀬 美由紀(2019). 慢性心不全患者が直面する自己管理上の課題 日職災医誌, 67(3), 199-205.

日本循環器学会(2021). 慢性心不全ガイドライン 日本心不全学会合同ガイドライン.

https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2021/03/JCS2021_Tsutsui.pdf, [2021. 10. 20].

西山 真澄・奥野 素子(2016). 産後うつ病患者の退院支援-保健師インタビューを通して-第 41 回 日本精神科看護学術集会, 454-455.

佐藤 大樹・藤田 央・山口 展寛・尾上 紀子・石塚 豪・篠崎 毅・下川 宏明(2015). 慢性心不全患者の心不全増悪による再入院はいつ発生するのか? 心臓 47(9), 1083-1088.

<http://www.chugaiigaku.jp/upfile/browse/browse492.pdf>

須永 恭子・西井 和美・三浦 太郎・前川 裕(2018). 多職種連携推進における職種間の相互理解の課題に関する検討 Hospital and Home Care2018, 26(1), 52-59.

多次 淳一郎・井倉 一政・前山 和子(2017). B 保健所管内における看護職連携の推進に向けた活動の実態と課題 東海公衆衛生雑誌(5)1, 96-101.

高林 健介・岩津 弘太郎・芦川 博信・松村 幸一・池田 力・坂本 真実・阪田 智子・原

谷

- こずえ・藤田 亮子・北口 勝司・野原 隆司 (2020) . 心不全患者における独居と機能障害の併存が予後に与える影響 心臓リハビリテーション (JJCR) 26(2), 222-228.
- 田中 宏和(2019). 心不全と地域連携 ICU と CCU, 43 (5) , 275-281.
- 田中 奈津子・国井 由生子・森下 里美・田口 理恵・河原 智江・田高 悦子(2008). 病院看護職と地域看護職における「看看連携」の行為の抽出に関する文献学的検討 横浜看護学雑誌, 1(1), 82-87.
- 時山 麻美・牧野 智恵(2017). ピアサポートを受けたがん患者の体験 石川看護雑誌, 14(4), 35-45.
- 土川 洋平・足立 拓史・芦川 博信・浦野 勝太・山田 純生 (2018) . 慢性心不全患者の地域連携システム構築に向けた調査研究—訪問看護・介護, 医療機関における在宅心不全管理の実態調査 心臓リハビリテーション(JJCR) 24(2), 112~121.
- 鶴若 麻理・大桃美穂・角田ますみ(2016). アドバンス・ケア・プランニングのプロセスと具体的支援 生命倫理, 26(1). 90-98.
- 宇都宮 宏子・山田 雅子(2014). 看護がつながる在宅療養移行支援 病院で行う在宅療養移行支援. 外因支援・退院調整・外来支援 日本看護協会出版会, 11-19.
- 渡辺 徳・森川 剛・久保田 健, 岡澤 香津子・田中 千恵子・堀内 三枝子(2018). 地域連携パスから発展した心不全の地域包括家～多職種協働による薬物療法管理～ 薬学雑誌, 138(6), 797-806.
- 弓野 大(2019). 在宅における心不全緩和ケア 月間心臓, 151(2), 139